

助成活動実績報告書

企画名	誇りを持って日生を担う若者を育てる
団体名	認定NPO法人 共存の森ネットワーク
<p>① 活動の目的について</p> <p>アマモ場の自然再生活動や魚食調査などを通して、日生地域の海と関わる暮らしについて考え、発信。そのうえで、日生に誇りを持てる若者を育てていき、日生の応援団となってくれる人を増やしていくことを目的として活動しました。</p> <p>② 内容について</p> <p>岡山県備前市日生町において、①日生中学校での海洋学習のサポートと②全国アマモサミットでの発信活動と高校生サミットのサポート③大学生を中心とした日生地区の漁食文化や暮らしに関する聞き取り調査と記録作成活動を行いました。</p> <p>【1. 日生中学校のサポート】</p> <p>7月～11月 於:日生中学校 ほか 参加人数:のべ16人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月13日 日生中学校1年生60名による地元漁師3人と、元漁協女性部の方、アマモ場再生活動に関わる専門家2人の計6人への「聞き書き」の授業が行われました。中学生は6グループに分かれてインタビューを行い、各グループに大学生がサポートに入りました。 ・9月～11月(数回に分けて)「聞き書き」の内容を夏季休暇期間中に中学生が書き起こし、それらのまとめ作業のサポートを大学生が行いました。書き起こされた内容は新聞作成ソフトを使って、班ごとに新聞にまとめていきました。大学生は、文章整理や新聞レイアウトのアドバイスを行い、最終仕上げの作業を行いました。 <p>【2. 全国アマモサミット2016in 備前での発信活動】</p> <p>6月3～5日(2泊3日) 於:日生町公民館、閑谷学校 参加者:8人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日生町で行われた全国アマモサミット2016in 備前にて、これまでの活動をまとめた写真展示を行いました。また、昨年度日生中学校とともに作成したアマモガイドブックの販売を行い、同時に日生での大学生の取り組みを紹介する資料の配布を行いました。 ・全国アマモサミットと同時に開催された第4回海辺の自然再生・高校生サミットの運営補助やグループファシリテーターを担いつつ、参加した全国の水産系高等学校の生徒へ、日生での大学生の活動を紹介しました。 	

【3. 大学生・高校生を中心とした日生地区の漁食文化や暮らしに関する聞き取り調査と記録作成活動】

2月25-26日(1泊2日) 於:日生町、大多府島「かぜまち」 参加者:5人

・日生町漁業協同組合の前組合長で壺網漁師だった本田さんの奥様と、日生在住の妹さんにご協力をいただき、日生で獲れる魚を使った料理を教わりつつ、昔の日生の食文化や暮らしにまつわる話を聞きました。また、今後、その魚料理を発信していくために、動画と写真で調理過程の記録を行いました。

③ この活動によって達成された成果

■ 日生中学校と日生地域での海洋教育の定着

全国アマモサミットにて昨年より準備を進めてきた日生中学生がこれまでの成果を発表し、地域の方からの評価を得たことにより、日生中学校内での海洋学習の位置づけが確立されました。そのため、サミットが終わったのちに行われた今年の1年生の海洋学習は、教科を超えて学年全体でのサポート体制が整い、ICTを利用した授業なども展開することができました。また、日生地域内で広く海洋学習が認知されたことにより、日生小学校との授業連携も行われて、中学生から小学生への継承の流れも生まれ始めました。

■ 日生地域の暮らしの発信の重要性

全国アマモサミットでは、日生中学生や高校生サミットに参加した高校生が発表を行うことによって、日生地域の今後について考える機会が醸成されました。当事業で活動する大学生もその場に参加したことによって、これまでの調査内容を、記録として留めるだけでなく、発信していくことが必要だと考えるようになりました。これまでも、日生地域について活動で学び得たことは中学生の指導で生かされてきましたが、今後はその内容をより効果的に日生外の人にも発信していこうと大学生が考え、その手始めとして、2月の活動では魚の調理過程の動画記録を試験的に行いました。

④ 今後の計画・展望について

昨年度、今年度の活動をベースに次年度は、日生の魚食文化を発信する活動を実施したいと考えています。その過程で、これまでは日生外の学生が活動の中心となっていました。今後は日生の方も一緒に、日生の魅力を発信する方法を考えられるような活動を展開していきたいと思っています。

また、日生中学校での海洋学習は、学校内での先輩から後輩への情報の引継ぎや、先生方の指導方法が確立されてきたので、次年度以降は聞き書きの当日のサポートをするにとどめ、学校の中で自立しながら授業が進められるように海洋学習のお手伝いをしていきたいと考えています。

次年度は以下の活動を具体的に行っていく予定です。

- ・中学生の主に聞き書き授業当日のサポートとまとめ作業へのアドバイス
- ・日生の魚料理の記録動画の作成と発信
- ・日生の魚食文化を紹介するパンフレットの作成とカキオコ店などでの設置
- ・毎回の活動への新規参加者の呼び込み(日生地域内外から)

写真等参考資料添付

■日生中学生の海洋学習のサポートの様子

(地元漁師等への聞き書き授業、聞き書き新聞の作成サポート)



■6月のアマモサミットの様子（高校生サミットの高校生のサポート・展示準備の様子）



■2月の聞き取り活動の様子（日生の魚料理の聞き取り、記録作業）

